



お願い

●復帰セットは、単窓・連窓とも1窓に対し1セット必要となります。

■部品一覧表

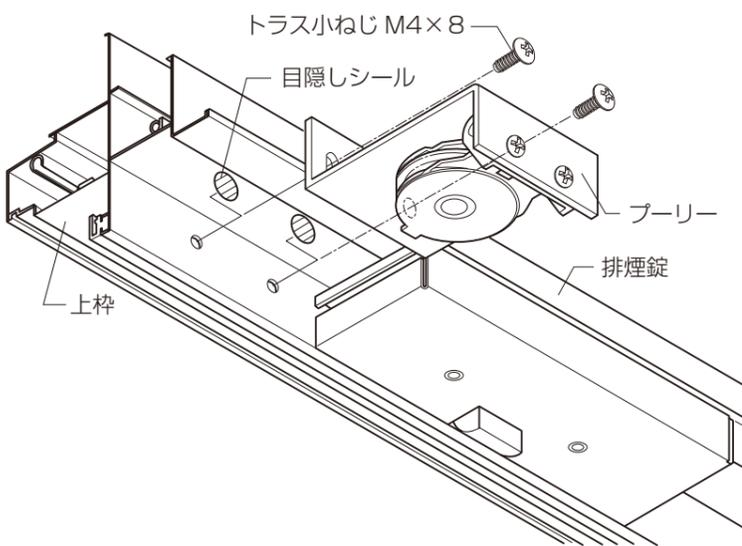
プーリー	※コーナー車	ワイヤー止め金具	復帰用引手	復帰用ケーブル
トラス小ねじ M4 × 8	コーナー車 ブラケット (L) トラス小ねじ M4 × 8 ブラケット (R)	トラス小ねじ M4 × 8		(3m)

※コーナー車は、通常ブラケット (L) に取り付けられていますので、ブラケット (R) は、不要となります。
開放用引手が本体の内観左側にある場合 (特注品) は、コーナー車をブラケット (R) に付け換えてください。
この場合ブラケット (L) は不要となります。

取付け順序

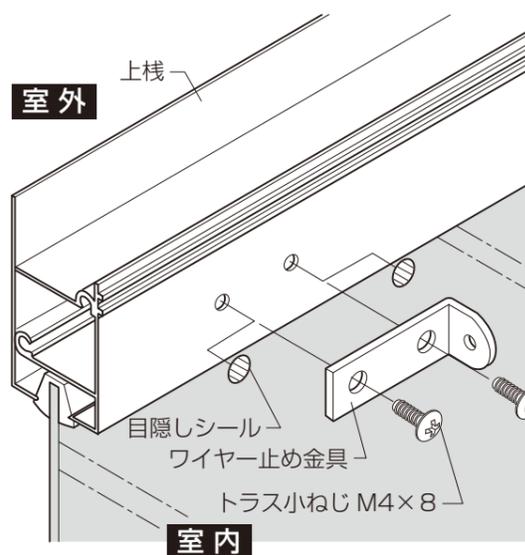
1. プーリーの取付け

- ① 上枠室内側に張り付けてある目隠しシール (2か所) をはがします。
- ② プーリーを付属のねじ (トラス小ねじ M4 × 8) で上枠に取り付けます。



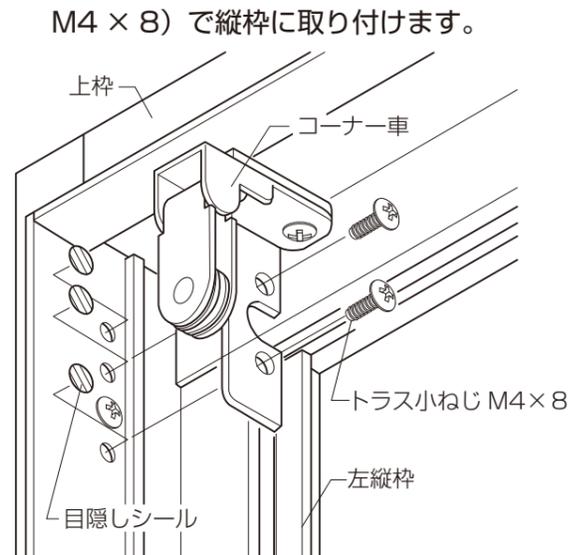
2. ワイヤー止め金具の取付け

- ① 上枠室内側に張り付けてある目隠しシール (2枚) をはがします。
- ② ワイヤー止め金具を付属のねじ (トラス小ねじ M4 × 8) で上枠に取り付けます。



3. コーナー車の取付け

- ① 室内側の左縦枠上部に張り付けてある目隠しシール (3枚) をはがします。[開放用引手が内観左側にある (特注) 場合は、右縦枠に目隠しシールがあります]
- ② コーナー車を付属のねじ (トラス小ねじ M4 × 8) で縦枠に取り付けます。

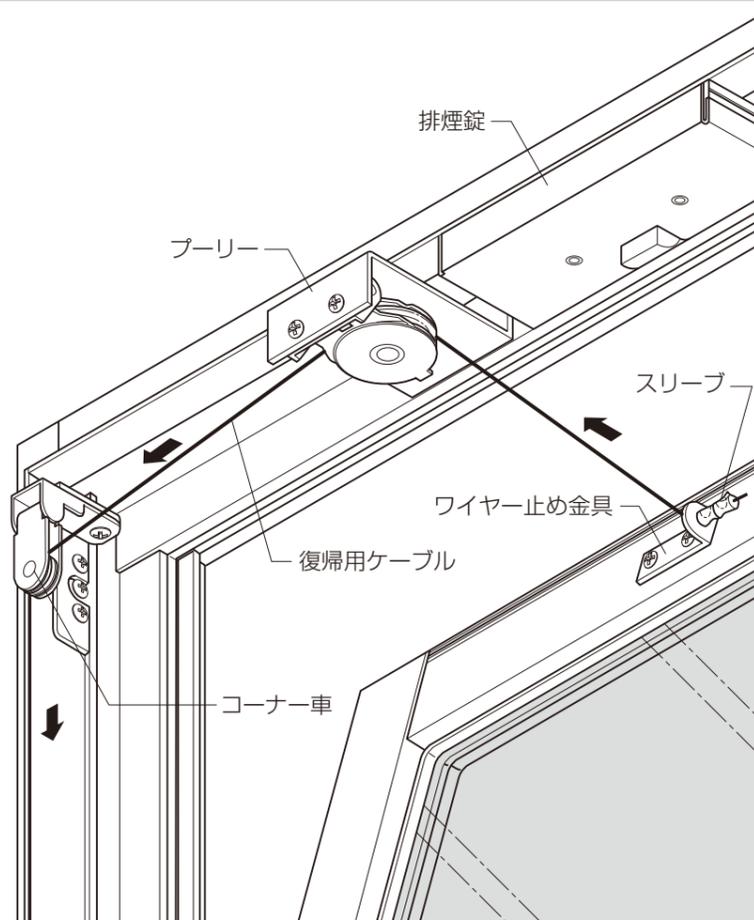
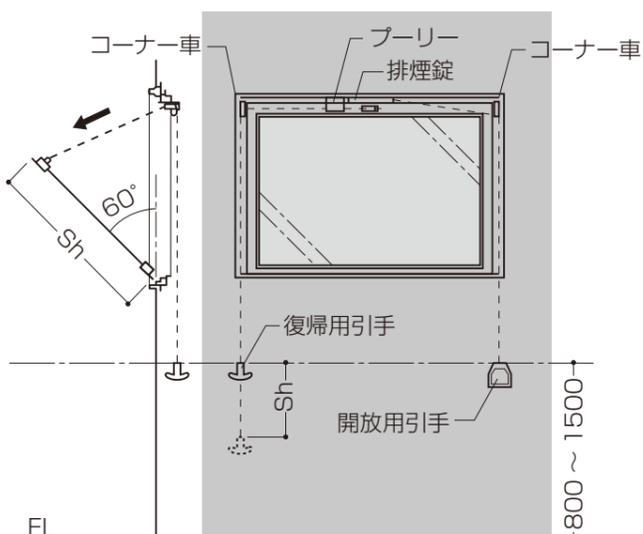


4. 復帰用ケーブルの取付け

- ① 復帰用ケーブルのスリーブが付いていない方からの順に通します。(ケーブルの端部にセロテープ等を巻くと線がまとまり、作業がしやすくなります。)

[ケーブルの長さ設定]

※ 復帰用引手は障子開放と同時に障子高さ分 (Sh) 上方へ移動しますので、障子を全開にした状態で床から 800 ~ 1500 程度の位置に引手がくるように設定します。余りはペンチでカットしてください。



- ② 復帰用引手のロッド棒部分にある固定ねじ (2本) をゆるめ、ケーブルを、約 20mm 程度挿入し、再び固定ねじ (2本) を強く締め付け、ケーブルが開閉操作中に引手から抜けなことを確認してください。

